	教科		芸術						
	科目		美術	単位数	2	単位	履修年次	1	年次~
	使用教科	書		美術 I (光村図書)					
Ī	副教材等				なし				

### 1 グラデュエーションポリシー及びカリキュラムポリシー

	卒業までにこのような資質・能力を育成する。
	①規則正しい生活習慣を確立し、前向きに社会生活に取
	り組む資質を育成する。
	②主体的に行動し、コミュニケーション能力が高い人間
グラデュエーションポリシー	を育成する。
	③他者を尊重し、様々な課題を持つ人との関わりを大切
	に地域に貢献できる能力を育成する。
	④どのような困難にも立ち向かい、適応できる人間に育
	てる。
	資質・能力を育成するため、このような教育活動を行
	う。
	①毎日学校に通うことを目標に、生活リズムを崩さない
	行動を促す。
	②日々の挨拶や、ルールやマナーを意識した学校生活を
   カリキュラムポリシー	行う。
	③他者の立場を尊重し、思いやりや寛容の精神を育成す
	るため、人権同和教育に力を入れる。(年3回以上はク
	ラス単位での授業を行う)
	④総合的な探究の時間において、1年次から系統的な
	キャリア教育を展開する。

### 2 学習の目標

- ①製作に必要な知識を理解し、作業工程通り製作する技術を習得する。
- ②創造的な発想力を培い、表現する喜びを体感する。
- ③制作活動に真摯に取り組み、イメージした表現に近づける。

#### 3 指導の重点

対象をよく観察し、物の構造を理解し、新しい発見をする。興味ある題材を設定し、創作活動に関心を持たせる。

### 4 学習計画

4 于自前回						
学期	単元名	教材	学習内容(指導内	7容)	時間	評価方法
	鑑賞	教科書の作家の	自分と美術との		5	学習への
		言葉や表現活動	関わりを考える。			参加状況
	映像メディア表現	デジタルカメラ	身の回りの世界	から	5	と作品
		スマートフォン	思いや感動を表現る	する。	)	
	模写・デッサン	鉛筆・画用紙	静物を観察し、	描写	5	
前期		練りゴム他	する。	'		
削机	レタリング (創作)	筆・アクリル	発想の転換を図	る。 <sub>-</sub>		
		ガッシュ他			5	
	インスタントスプレイ	金網・ブラシ	テーマにそった	ま 々	10	
	線の構成	他	な技法を駆使する	ó.	10	
	マーブリング	用具一式	偶然の美を発見す	ける。	5	
	うちわの制作	和紙・うちわ	デザインを楽しむ	٥,٠		
	表札の制作	角材・彫刻刀	興味のあるテー	マを	10	学習への
		絵の具・ニス他	刻印する。	10		参加状況
	勾玉の制作	滑石・紙ヤスリ	形の美しさを追求す	する。		と作品
		耐水ペーパー	研磨技術を身につい	ける。	10	
後期		他				
	プラ板の制作	プラ板・レジン	熱を加えたプラ	板の 2		
		液・他	変化を楽しむ。			
	七宝焼き	七宝材料一式	アクセサリー創作を楽しむ		13	
	藍染め	染色材料一式	染色の変化を体感	する 13		
				計	70	(50分授業)

# 5 課題・提出物等

授業で制作した全ての作品

## 6 評価の観点の趣旨

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度		
創造的な美術の表現をするために	作品制作において創造的に表現	制作活動に真摯に取り組み、意図		
必要な技能を身につけ、意図に応	し、活動内容を良く理解してい	した表現を達成しようとしてい		
じて、表現方法を工夫して表して	る。	る。		
いる。				

## 7 評価方法

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度		
【評価】	【評価】	【評価】		
考査・提出物の内容・授業中の	考査・提出物の内容・授業中の発	提出物の内容や制作態度が十分に		
発言の「知識・技能」分野が十分	言の「思考・判断・表現」分野が	満足できる状況と判断できる		
に満足できる状況と判断でき	十分に満足できる状況と判断でき	· · · A		
る・・A	る・・A	おおむね満足できる状況と判断で		
おおむね満足できる状況と判断で	おおむね満足できる状況と判断で	きる・・・B		
きる・・B	きる・・B	努力を要する状況と判断でき		
努力を要する状況と判断できる	努力を要する状況と判断できる	る・・・C		
· · C	$\cdot$ · C			

## 8 担当者からの一言

対象をよく観察し、新しい発見をして欲しい。